



こんにちは、牧みゆきです。



盛夏を迎えるこの時節、新年度最初の定例会が終わりました。令和7年度は、総務常任委員と阪神水道企業団議員を務めさせていただきます。任された重責をしっかりと果たせるよう、真摯に取り組んでまいります。

西宮市議会議員 牧みゆき

相次ぐ不具合 施設設備更新の遅れが招く不安と今後の影響

市内の公共施設で老朽化による不具合が相次いでいます。

■ プレラにしのみや

“プレラにしのみや”の4～6階にある市の公共施設部分では、空調設備の不具合が発生。冷房出力を大幅に抑制するため、**今夏から秋にかけ、会議室や学習室などの利用制限を余儀なくされています**。市は代替施設の案内を行っているものの、利用者はもちろん、職員業務にも影響が及んでいます。私が早期修理を働きかけた結果、専決処分で予算が確保され応急対応は当初より早まったものの、**抜本的な更新は令和9年度予定の大規模改修まで難しい状況**です。

■ 市立西宮東高校 プール

西宮東高校では、経年劣化によるプール底面の浮き上がりが令和5年頃から発生。**昨年の夏から約2年間、使用できない状態が続いています**。生徒は水泳の授業を受けられず、クラブ活動も近隣学校や民間のプールを借りて対応しています。改修工事は来年3月までかかる予定です。

本来、このような重要な施設・設備の更新は、長期計画に基づき適切に実施しておくべきものです。ところが、財政難のなか、必要な対応が先送りされてきた結果、こうした不具合が多発しています。

前年度は**アミティ・ベイコムホールの舞台設備でも同様の不具合が発生し、議会で取り上げられました**。私は今後もこうした事例が続くことを懸念しています。また、こうした想定外の歳出が増えれば、**現在進行中の財政構造改善実施計画にも影響が及ぶのではないのでしょうか**。他の公共施設等の更新状況を調査のうえ、早期の対応に向けた必要な提言を行ってまいります。

プレラにしのみや 利用制限

4F 男女共同参画センター
5F プレラホール
4F・6F 中央公民館

～7月 使用部屋数制限

8・9月 4F 413・414学習室
6F 和室・茶室・実習室
利用停止

廊下など共用部の空調

4F 17時半以降停止
6F 終日停止



西宮東高校プール 令和7年6月現在

続・予防接種の副反応疑い報告制度に関する要望書の行方 ～国の回答～

本市では昨年11月、私も同席のもと「予防接種の副反応疑い報告制度に関する要望書」が提出され、市は制度の周知や医療機関への依頼など、早期対応を行いました。その後、同様の要望書が県・国にも提出され、回答がありました。

そこでは厚生労働省も制度の周知徹底の必要性を認めており、各都道府県や市町村に対し、管内の医療機関などへ周知するよう依頼していることが確認できました。また、日本医師会に対しても協力を依頼しているとの回答でした。

このように、一つひとつ確認を積み重ねていくことが、物事を着実に前に進める力になると考えています。

政治はあなたの暮らしそのものと言っているほどに自分事。

共に政治を考え、みんなで創っていくませんか？

ゼロカーボンシティ推進事業は中止。 メガソーラー計画も白紙に。



「ゼロカーボンシティ推進事業」は、国が温暖化対策として脱炭素政策を進める中、2050年までにCO₂排出量を実質ゼロ（排出量と吸収量を差し引きゼロ）にすることを目指す、市の複合的な取り組みです。

私は、この事業のうち、「メガソーラーの建設・20年間の運用計画」には反対し、約1年半にわたり見直しを求めてきましたが、今年6月、国の交付金が不採択となり、事業の中止が正式に決まりました。

市は令和6・7年の2度にわたり国に申請しましたが、今後は申請を行わない方針で、メガソーラー計画は白紙となりました。その他のEV公用車導入や公共施設の再エネ設備導入の計画も、事業計画は白紙となりましたが、他市や企業と連携した事業など市独自で可能な取組みは今後も進められる予定です。

なお、兵庫県がこのたび同交付金に採択され、住宅向け太陽光発電設備導入への補助も予定されています。引き続き、市の環境政策を注視し、必要な提言を行ってまいります。

中央運動公園再整備は完成まで8年。 子ども達の遊び場が必要です。



新中央運動公園 完成イメージ

令和6年から始まった中央運動公園の再整備は、当初5年間の工期で令和11年の全面供用開始を予定していました。ところが、予定地から古墳時代から近世にかけての遺物が数多く出土。埋蔵文化財の本発掘調査が必要となったため、工期が3年延び、計8年かかることになりました。

これに伴い、周辺地区の子どもたちの遊び場の確保が大きな課題となっています。

私は建設常任委員会で、子ども達にとって遊びは成長と学びの場でもあり、工事期間中も近隣の子もたちが遊べる場を確保するよう、工事区域の有効活用や近隣施設、市保有の敷地の活用などを提案しました。

その結果、近隣の市立運動施設である能登運動場(半面)が週2回、未就学児とその保護者を対象に、入場無料で開放されることが決まりました。現時点では、8月以降も継続して毎週火・木曜日の午前中開放される予定です。また、スポーツセンター南側の臨時駐車場の活用（未就学児童対象）も前向きに検討されています。このほか、小学生を対象とした放課後キッズ事業による校庭開放が広田小学校で新たに開始。今後も現場の状況を把握しながら、必要な提言を行うなど、働きかけてまいります。

※工事期間など詳細は市ホームページに掲載中

お知らせ

第12回 牧みゆき 市政報告会

10月11日(土) 午前10時～
男女共同参画センター
西宮北口 プレラにしのみや4F

申込・詳細は、牧みゆきホームページでご案内しています。

※チラシの↓にホームページの案内あり

私達の声をかたちに

6月定例会では、「部活動改革に対し国の財政支援を求める意見書案」が可決されました。

「部活動の地域展開」とは、これまで学校の教員が担ってきた部活動を、地域のスポーツ団体や指導者が担う仕組みへ移していく取組みです。取組は国の方針によって進められていますが、実際の運営は自治体に委ねられており、移行にあたり混乱も生じています。本市でも受け皿や指導者の確保、財政負担など課題は多く、市だけでは解決が難しい面もあります。

そこで今回、特に重要な課題である具体的な財政措置と明確な方針を求める内容を記して、議会全体の意思として意見書という形で国に届けることとなりました。

